

保健師

福祉保健部 保健センター

(平成22年度入庁)

担当している業務の内容

保健センターでは、赤ちゃんからお年寄りまで、射水市に暮らす様々な年代の方々を対象に疾病予防と健康増進に関する保健事業を行っています。

私は主に生活習慣病予防に関する相談やがん検診、ヘルスポランティアの養成、心の健康づくりなどを担当しています。また、地区を受け持ち、赤ちゃんや妊婦さんの訪問支援、高齢者を対象とした健康教室を企画しています。

仕事のやりがい

保健師の仕事のひとつとして、がん検診の受診勧奨や生活習慣病予防の保健指導のために、ご家庭を訪問することがあります。生活に沿った保健指導をすることで市民の方が意欲的になられたり、健康上の問題が解決に向かったときに、その支援ができた喜びや仕事へのやりがいを感じます。

また、地域のボランティアの皆さんと一緒に、健康に関する講演会の企画、がん検診の受診勧奨や健康体操などを地域で共に実践していく中で、市民の方の行動力や工夫から学ばせていただく場面が多くあります。

職場の雰囲気

市民の方への支援に迷いがあるときや悩んだときは、上司や先輩方からの助言やサポートがあります。また、市民の方々と接する中で学ぶことが多い職場だと思います。

私は子どもの出産に伴い産前・産後休暇や育児休業、仕事復帰後も1年間、1時間の部分休業を取得させていただきました。育児をしながらの仕事は大変ですが、制度が充実していることや、上司や同僚の支えがあり、仕事と家庭・育児の両立ができていると思います。身近に育児経験がある職員も多く、相談に乗ってもらえることで私も仕事に集中することができています。

ある1日のスケジュール

8:30 メールチェック・予定確認

8:40 事務処理・電話対応

11:00 がん検診準備

12:00 昼休み

13:00 がん検診

15:00 がん検診事務処理

16:00 事務処理・電話対応

17:15 退勤

メッセージ

行政の保健師は、地域の住民の方と身近に接し、専門職としてさまざまな働きかけを行います。保健事業は幅広く、様々な知識と経験を求められることがありますが、実際に支援につながったときに市民の方と共に喜ぶことができ、大きな達成感を得ることができます。皆さんの持つおられる保健に関する知識や技術は、事業を通して、より市民の方の健康を後押しできる力になると思います。

私自身まだまだ成長途中ですが、市民の方々や頼りになる先輩方と一緒に、射水市が目指す「住みたいまち、住み続けたいまち」をつくっていきましょう。新しい仲間と共に働くことを楽しみにしています。

